

2019年度 瀬谷地区センター事業計画書

1 施設設置目的を踏まえた管理運営計画

地区センターは、地域にお住まいの方々が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、サークル活動などを通じて相互交流を深めていくことを設置の目的としています。

この設置目的を達成するため、瀬谷区役所との連携を図りながら、次の方針に基づき地域に密着した施設の運営に努めていきます。

また、区制 50 周年にあたり「思い出も 未来も共に この瀬谷で」のキャッチコピーのとおり、瀬谷の魅力発見の場となり「つながる つたわる つなげる」のテーマ推進の、一助を努めてまいります。

- ①センター委員会、利用者会議等における区民のニーズを反映した施設運営
- ②幅広い年齢層やニーズに対応した自主事業の実施と自主グループの創設支援等
- ③地域の団体と連携した日々の活動やイベントを通じた活動拠点の提供
- ④2019年度の瀬谷区運営方針に掲げる重点施策となる事業等に対する協力体制の確立

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

瀬谷センターは、瀬谷区のほぼ中心に位置し、また交通の便の良さから「瀬谷区新年祝賀会」「瀬谷区美術展」「瀬谷区新春大華展・大茶会」「瀬谷かるた大会」等の瀬谷区の主要行事の活動拠点となっています。これら瀬谷センターの地域の特徴を踏まえ、利用者、地域の方々のニーズに的確に応える施設運営を目指していきます。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

館長、副館長、スタッフを配置し、全ての時間帯において責任者を含めて4名以上が勤務し、館の円滑運営に努めます。運営にあたっては「正確・丁寧・公平・迅速」に利用者の視点に立ったより質の高いサービスを提供します。

個人情報保護について研修を全職員に実施し、法及び条例の趣旨の周知と日々の事務における個人情報の保護の徹底を図っていきます。

緊急時対応マニュアル等に基づき、日頃から防犯・防災その他の緊急時対応には万全を期するとともに全スタッフ、利用者による防災訓練を実施します。

建物・設備については、安全で快適にご利用いただけるよう適切な維持・管理に努めます。昨年体育館の空調も整い光熱水費の増が懸念されますが、館全体の省エネ・エコへの取り組みを強化します。

4 利用者ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

利用者ニーズの把握については、地域関係団体で構成されるセンター委員会等を活用してニーズを把握します。また、毎月発行の「瀬谷センターだより」やホームページ、屋外掲示板等で情報発信に努めるとともに、利用者や地域住民との日常対話、利用者アンケートの結果、常設のご意見箱、利用者会議等から、地域及び利用者ニーズの把握に努めます。

利用者からの意見、要望に対しては、迅速・丁寧に対応していきます。即時に対応できない課題については、理由と代替え案を提示し説明責任を果たしていきます。事業計画や利用者アンケートの意見、要望の対応については、「瀬谷センターだより」やセンター委員会、利用者会議の場において提示し、情報公開に努めます。

利用者満足度や利用者サービスの向上を基本姿勢とし積極的な挨拶・声かけや、親身な対応、分かりやすい説明を大切にします。利用者から、「また来館したい瀬谷センター」と言われるとともに、地域の皆様の「団らん」の場としてご利用いただけるよう、瀬谷センター全職員が「チーム」として取り組んでいき、利用促進を図ってまいります。

5 自主事業計画

瀬谷地区センターでは、地域の方々が自らの生活環境の向上を目指し、自主的に活動し相互交流を深めて頂くため、利用者の皆さまへのアンケートを実施し、希望の高かったジャンルとして、スポーツ関係で

は、昨年度も好評で参加の多かったストレッチやエクササイズ等の教室を開催するとともに、教養・芸能のジャンルからは、「世界遺産に学ぶ世界史」や、「文学講座」等引き続き教室を開催します。また、地域、利用者のニーズを捉えた事業として、「アルトリコーダー入門」音楽関係や「水彩画」「写経」「和布くらふと」等の多方面の講座を実施します。

子ども向けの自主事業では、ワンパク事業として、瀬谷区役所と協働し「子どもアドベンチャー」や「親子ヨガ」、「ホカホカ中華まん作り教室」等新たに7事業と「瀬谷サイエンスクラブ」等々昨年度好評であった事業も引き続き実施してまいります。

好評な事業は引き続き実施し新たな事業も取り入れ、利用者の皆様の満足度の向上並びに利用者の拡大につなげてまいります。

瀬谷センターは、瀬谷地区センターと老人福祉センター（瀬谷和楽荘）の複合館です。

子どもから高齢者まで、地域の方々が一緒に参加できる複合館ならではの連携自主事業として、「瀬谷センターまつり」、「ロビーコンサート」・「クリスマスコンサート」等、老人福祉センター「瀬谷和楽荘」とのジョイントコンサートを今年度も継続して実施し、相互交流、連携を深めていきます。

2019年度 瀬谷地区センター自主事業計画書

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算 (円)
1	水曜ストレッチ①	16才以上	60	4月～9月	11	86,000
2	金曜エクササイズ①	16才以上	60	4月～9月	12	94,000
3	3色で描く水彩画	成人	15	4月～6月	6	34,000
4	はじめてのズンバ	16才以上	13	5月～7月	5	28,000
5	～春の運動会向け～キャラ弁づくり	成人	15	5月	1	8,000
6	写経	成人	16	5月～6月	5	28,000
7	手話ソング	成人	15	6月～8月	9	71,000
8	御朱印帳づくり	成人	16	6月～7月	3	17,000
9	アルトリコーダー入門講座	成人	15	6月～10月	10	78,000
10	～和布くらふと～ご長寿円満人形	成人	16	7月～8月	5	28,000
11	プラネタリウムで星の観察！ ～流れ星のふしぎ～	小学生以上	20	8月	1	7,000
12	世界遺産に学ぶ世界の歴史 (スイス・オーストリア編)	成人	30	9月～11月	6	34,000
13	ロビーコンサート共催 (ハーモニカ)	どなたでも		4月	1	7,000
14	ロビーコンサート共催	〃		月	1	7,000
15	ロビーコンサート共催	〃		月	1	7,000
16	ロビーコンサート共催	〃		月	1	7,000
17	ロビーコンサート共催	〃		月	1	8,000
18	水曜ストレッチ②	16才以上	60	10月～3月	12	94,000
19	金曜エクササイズ②	16才以上	60	10月～3月	11	86,000
20	文学講座～古事記～	成人	30	10月～11月	8	63,000
21	エクササイズ	成人	13	10月～12月	5	28,000
22	ボタニカル刺繍のペットボトルカバー	成人	15	10月～11月	5	28,000
23	淡水パールのネックレス	成人	15	11月	1	6,000
24	～和布くらふと～招き猫	成人	16	11月～12月	4	23,000
25	プラネタリウムで星の観察！ ～太陽のふしぎ&日食～	小学生以上	20	11月	1	7,000
26	えみちゃん流 デコもち	成人	15	12月	1	8,000
27	えみちゃん流 節分 太巻き	成人	15	1月	1	8,000
合 計					128	900,000

* 自主事業・ワンパク事業共通事業 (ニーズ対応費で対応)

	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	
1	瀬谷センターまつり	どなたでも	自由参加	11月	1	500,000
2	クリスマスコンサート&クリスマスおはなし会	どなたでも	自由参加	12月	1	150,000
合 計					2	650,000

2019年度 瀬谷地区センター ワンパク自主事業計画

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算(円)
1	すきっぷすのおはなし会	親子	20組	5月～2月	8	27,000
2	すきっぷすの親子リトミック	親子	10組	9月～10月	3	20,000
3	親子ヨガ教室	親子 2～4歳	10組	10月	2	18,000
4	小中学生卓球教室	小・中学生	30	4月～1月	3	37,000
5	小中学生バドミントン教室	小・中学生	30	5月～2月	3	37,000
6	ブローチ作り教室	小学生	20	6月	1	7,000
7	三つ編みブレスレット	小中学生	20	7月	1	7,000
8	瀬谷サイエンスクラブ	小学生	16	7月・1月	2	20,000
9	読書感想文を書こう！	小学生	20	8月	1	6,000
10	夏休み子ども絵画教室	小学生	20	8月	1	6,000
11	夏休み子ども工作教室 ～ビー玉迷路を作ろう！～	小学生	20	8月	1	7,000
12	HIP HOP教室	小・中学生	20	11月	2	18,000
13	花と遊ぶ生け花教室 ～マグカップにカワイイクマさん～	幼・小・中	16	11月	1	11,000
14	お菓子作り教室 ～デザートパンパロア作り～	小・中学生	20	5月	1	10,000
15	クリスマスのお菓子作り教室 ～星型のミニクリスマスケーキ作り～	小・中学生	20	12月	1	10,000
16	親子料理教室(瀬谷区ヘルスメイト共催)	小学生と保護者	9組	9月	1	1,000
17	クリスマスのリース飾り	小・中学生	20	11月	1	12,000
18	ホカホカ中華まん作り教室	小学生	16	2月	1	12,000
19	夏休みセンターのお仕事体験	小学生		8月	1	4,000
20	夏休み小学生臨時学習室開放	小学生		7月～8月		0
合 計					35	270,000

* 自主事業・ワンパク事業共通事業 (ニーズ対応費で対応)

	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	
1	瀬谷センターまつり	どなたでも	自由参加	11月	1	500,000
2	クリスマスコンサート&クリスマスおはなし会	どなたでも	自由参加	12月	1	150,000
合 計					2	650,000

平成31年度 「横浜市瀬谷地区センター」 収支予算書兼決算書
(2019. 4. 1~2020. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	71,103,000		71,103,000		71,103,000	横浜市より
利用料金収入	3,791,000		3,791,000		3,791,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	394,000		394,000		394,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	2,007,000	0	2,007,000	0	2,007,000	
印刷代	407,000		407,000		407,000	
自動販売機手数料	1,112,000		1,112,000		1,112,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	488,000		488,000		488,000	
収入合計	77,295,000	0	77,295,000	0	77,295,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,302,000	0	32,302,000	0	32,302,000	
給与・賃金	29,444,000		29,444,000		29,444,000	館長・副館長及び時給職員●名
社会保険料	2,321,000		2,321,000		2,321,000	
通勤手当	278,000		278,000		278,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	235,000		235,000		235,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	3,509,000	0	3,509,000	0	3,509,000	
旅費	17,000		17,000		17,000	出張旅費
消耗品費	1,258,000		1,258,000		1,258,000	事務消耗品費
会議ठी費	32,000		32,000		32,000	
印刷製本費	171,000		171,000		171,000	
通信費	269,000		269,000		269,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	494,000	0	494,000	0	494,000	
横浜市への支払分	112,000		112,000		112,000	目的外使用料等
その他	382,000		382,000		382,000	リース経費等
備品購入費	419,000		419,000		419,000	
図書購入費	733,000		733,000		733,000	
施設賠償責任保険	55,000		55,000		55,000	
職員等研修費	12,000		12,000		12,000	
振込手数料	17,000		17,000		17,000	
リース料	32,000		32,000		32,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
事業費	1,564,000	0	1,564,000	0	1,564,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,564,000		1,564,000		1,564,000	
自主事業費	0		0		0	イベントの実施
管理費	21,162,000	0	21,162,000	0	21,162,000	
光熱水費	7,106,000	0	7,106,000	0	7,106,000	
電気料金	4,217,000		4,217,000		4,217,000	
ガス料金	1,587,000		1,587,000		1,587,000	
水道料金	1,302,000		1,302,000		1,302,000	
清掃費	2,868,000		2,868,000		2,868,000	日常・定期清掃費
修繕費	2,849,000		2,849,000		2,849,000	
機械警備費	253,000		253,000		253,000	
設備保全費	8,086,000	0	8,086,000	0	8,086,000	
空調衛生設備保守	1,457,000		1,457,000		1,457,000	
消防設備保守	89,000		89,000		89,000	
電気設備保守	5,151,000		5,151,000		5,151,000	
害虫駆除清掃保守	97,000		97,000		97,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,292,000		1,292,000		1,292,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0		0		0	
公租公課	4,682,000	0	4,682,000	0	4,682,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	4,682,000		4,682,000		4,682,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	12,812,000	0	12,812,000	0	12,812,000	
本部分	12,812,000		12,812,000		12,812,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ス対応費	1,264,000	0	1,264,000	0	1,264,000	
支出合計	77,295,000	0	77,295,000	0	77,295,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組(改善計画)	第29条第2項 第38条第4項	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)ウ 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用については、地域の皆様にとって身近な公共施設として、気持ちよく利用して頂くために、「正確・丁寧・公平・迅速」に利用者の視点に立った、適正な管理運営を行っていきます。 また、施設及び設備については、安全かつ清潔・快適を重視した管理・運営に努めていきます。 				第38条第1項
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民利用者との日常における対話や、250人規模の利用者アンケートの実施のほか、館内に「提案箱」を常設し、地域ニーズ、利用者ニーズを把握していきます。 また、利用者サービス第一を念頭に、把握した利用者ニーズや地域ニーズを実現させるために、柔軟な発想で迅速な対応に努めていきます。 指定管理施設館内に「ご意見ダイヤル周知ポスター」を掲示し、利用者の声を反映した施設運営に努めていきます。 				
	<p>(4)オ 利用者サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> スタッフ全員が無線機の活用及びインターホン受付へ移設で、効率的かつ的確で素早い対応をしていきます。 利用者に施設を気持ちよく利用して頂くために、各部屋の事前、使用後の点検、清掃を徹底して行っています。 部屋利用の抽選会（A・Bの2種類）をセンターが代理抽選会として直接実施することで、利用者の利便性の向上を図っていきます。 				

業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センター委員会、利用者会議等において出された区民のニーズや利用者の意見を反映した施設運営を行っていきます。 			
業務運営	<p>(4)イ 利用促進策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に施設を気持ちよく利用して頂くために、各部屋の事前及び使用後の点検・清掃を徹底して行い、また来たい、また利用したいと思ってもらえるように、スタッフ・職員が一丸となって取り組んでいきます。 ・来館者全ての方々はもとより、特に高齢者の方々が、快適に安全・安心して施設利用ができるよう、親身になって耳を傾け、真心のこもったサービス提供を行うことで、リピーターを増やしていきます。 ・利用者アンケートを実施し、職員接客・電話対応について、平成 32 年度までに 90%以上の利用者の方が「非常に満足・やや満足」と回答されるよう、努力します。 ・コピー機、印刷機の更新を行い外部通路から見えるところに配置し利用者増につなげます。 ・相談コーナーを設け、各種の相談並びに健康の増進を図ります ・通信カラオケ機器の変更により利用者増及び満足度の向上につなげます 			

	<p>(4)キ 本市重要施策に対する取組</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の公開 「横浜市瀬谷地区センター及び老人福祉センター横浜市瀬谷和楽荘情報公開規程」に基づいて実施する情報公開は入館者全員が確認することができる場所として玄関風除室を選定し、「お知らせ」掲示板に掲示して公開していきます。 ・情報の提供 施設情報誌「瀬谷センターだより」の発行やホームページ、インターネット、屋外掲示板等で積極的に情報提供に努め、利用率の向上と経営の透明性を高めていきます。 ・人権尊重 センタースタッフ及び職員は、それぞれ利用される方々の立場を理解するとともに、共感の姿勢をモットーに、人権を尊重し、互いに補い合い、助け合って、センター全体が「チーム瀬谷センター」として取り組むことで、地域の皆様に気持ちよく利用していただきます。 ・省エネ・エコへの取組 体育館の空調機新設により、熱中症対策実践しながらも、館内の適切な冷暖房等の空調設定や、使用していない場所の消灯の徹底による節電等のほかヨコハマ3R夢プランに基づく分別、リサイクルの推進や、ごみの発生抑制に努めていきます。 			

	<p>(5) 自主事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズを把握して、年齢・性別などに偏らず多くの住民から興味を持っていただけ、気軽に参加できる様々な事業を展開して、新しいコミュニティ団体やグループの形成及び地域住民の生きがい作りの場となるような、きっかけ作りの場を提供していきます。 ・地域の子どもたちのための事業として、内容に工夫を凝らし、幼児、小中学生を対象に「ワンパク」事業や区との協働による「おしごとチャレンジ」を実施し、青少年の健全育成に寄与していきます。 ・地域のニーズを把握して、多くの高齢の方々が気軽に参加できる様々な事業を展開して、新しいコミュニティ団体やグループの形成及び高齢者の生きがい作りの場となるような、きっかけ作りの場を提供していきます。 			
業務運営	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に迷惑がかからないよう、安全の確保を第一に、建物・施設等の補修、改修、更新をしていきます。施設の維持管理については、「不具合箇所の早期発見・早期対策を行う事で施設維持管理費の削減につなげる」との考え方と、「利用者の皆様に安全な楽しい場所を提供する」との考え方から、建築局が指定業者に委託して行う 12 条点検及び当館で行う施設管理者点検を実施していきます。 <p>また、年間管理計画・実績表に基づき、日々・月・年単位で機械設備（冷温水器、空調機、冷却塔等）、衛生設備（冷却塔内部管理、空気環境測定、受水槽管理等）、建物点検（消防設備点検、昇降機点検、自動ドア点検等）、清掃業務（床、カーペット、ガラス、照明器、植栽管理、害虫駆除等）等の点検清掃を実施いたします。その他、消耗品の定期的な交換（例、空調機ベルトやフィルター）、日々の職員による館内外巡回の際のチェック及び不具合箇所の早期発見を行っていきます。</p>			

職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3)イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、年度の早い時期に実施するスタッフ会議の場において、全スタッフ及び職員に対し「個人情報保護研修」を実施します。また、指定管理者として遵守すべき法令及び条例の趣旨の周知を図っていきます。 ・コミュニティスタッフ及び職員には、利用者の方々に気持ちよく利用していただくために必要な一定の知識と資質が求められることから、協会が計画的に実施する各種研修(接遇研修、人権研修等)にそれぞれ参加させ、資質等の向上を図っていきます。 			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(7)ア 収入計画の考え方</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 稼働率の引上げに努めます。 ・事業収入 自主事業計画に基づき、参加者人数、材料費等を考慮して、利用者の満足度が高く、納得がいく適正な参加費とします。 			
	<p>(7)イ 増収策</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 増収策として、新規の利用団体や個人利用の方々の増加を図り、稼働率を上げることにより利用料金収入の増加につなげます。このために、センターホームページや施設情報誌「瀬谷センターだより」等による広報PRを行っていくとともに、利用者会議での場や既に利用されている団体や個人に対して、声掛けを行っていくなど、積極的に取り組んでいきます。 <p>数値目標として、平成27年度対比で、32年度末までに年間稼働率5%アップを目指します。</p>			

財務	(7)ウ 支出計画 <ul style="list-style-type: none"> ・管理費に係る経費の執行にあたり、体育館の空調新設に伴い電気料金の増が見込まれますが、館全体で節電、節水等を励行し、省エネ行動を実践して光熱水費の経費節減に努めることにより、予算額対比減を目指します。 ・設備保全のための業者による保守管理費は、2社以上の見積りを取ることで、経費節減を図ります。 			
	(4)カ ニーズ対応費の使途（地区センターのみ） <ul style="list-style-type: none"> ・センターまつりでの使用 ・クリスマスコンサートでの使用 ・各部屋で古くなった椅子等の買い替え・購入 ・幼児ルームのおもちゃ類の購入 			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）				
利用者等の意見		意見、要望に対する対応		

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載